



2025~2026 年度 越谷東ロータリークラブ運営方針

UNITE FOR GOOD | よいことのために手を取りあおう

ロータリアンとしての矜持をもって機会の扉を開こう!

“Open the doors to opportunity with the dignity of a Rotarian!”



第1851回 例会 令和7年10月16日(木)

司会:会場運営委員会 委員長 星野 敦銳
会報No.1626号 / 担当: 委員一同

会員数: 77名 / 出席率: 67%

地域社会の経済発展月間 / 米山月間(1)

ガバナー公式訪問



プログラム

- ◆開会点鐘 会長隅田 諭司
- ◆ロータリーソング・クラブソング合唱
- ◆ビジター・ゲスト紹介 会長隅田 諭司
- ◆会長挨拶 会長隅田 諭司
- ◆幹事報告 幹事石渡 肇
- ◆委員会報告 各委員会
- ◆ビジターゲスト挨拶

・2025-2026年度 国際ロータリー第2770地区

ガバナー 熊木 雄太郎 様
地区幹事 福永 高士 様
地区副幹事 服部 英昭 様

・2025-2026年度 国際ロータリー 第2770 地区 第8グループ

ガバナー補佐 大熊 正行 様
ガバナー補佐幹事 近藤 慎悟 様

◆ガバナー卓話

2025-2026年度 国際ロータリー第2770地区

ガバナー 熊木 雄太郎 様

◆スマイル報告

スマイル委員会

◆出席報告

出席委員会

◆閉会点鐘

会長隅田 諭司

ビジター・ゲスト

2025-2026年度 国際ロータリー 第2770地区



くまき ゆうたろう
ガバナー 熊木 雄太郎 様
ふくなが たかし
地区幹事 福永 高士 様
はつとりひであき
地区副幹事 服部 英昭 様

2025-2026年度 国際ロータリー 第2770地区 第8グループ



おおくま まさゆき
ガバナー補佐 大熊 正行 様
こんどう しんご
ガバナー補佐幹事 近藤 慎悟 様



皆さん、こんにちは。

熊木ガバナーをはじめ、地区幹事福永様、地区副幹事 服部様、ガバナー補佐 大熊様、ガバナー補佐幹事 近藤様、ようこそお越し下さいました。

後ほど、クラブ協議会、よろしくお願ひいたします。

さて、皆様、既にご存知のとおり、当クラブ会員の 大沢昌太郎パスト会長が去る令和7年10月10日にご逝去されました。享年82歳でした。

若手の会員は、大沢パストのお顔をご存知で無い方が多いと思います。青木さんから生前のお写真をシェアして頂きましたので、皆さんにも見て頂きますね。

『大沢昌太郎パスト会長を偲んで』 ～増強維持の要諦～

私たちの大切な大先輩、チャーターメンバーであり、初代幹事として、うちのクラブ創設時からの基礎を作り上げてくださいました。

心より哀悼の意を表し、大沢パスト会長のご功績とお人柄を偲びながら、皆様とともに黙祷を捧げたいと思います。

皆様、恐れ入りますが、ご起立いただけますでしょうか。それでは、黙祷をお願い致します。

ありがとうございました。ご着席ください。

お亡くなりになった日が10月10日の金曜日ですが、翌日、浜野さんから伺ってびくりしました。直ぐにご家族のところにお電話をおかけして、その日の夜に石渡幹事と

二人でご自宅に弔問に伺いました。

横たわっている大沢パストのお顔には「打ちかけい」と言って、白い布がかけられていたんですね。奥様から顔を見てあげて下さい、とおっしゃって頂いて、お顔を拝見しましたら、今にも目を開けそうなくらい、お顔の血色が良くて、本当に安らかなお顔をされていらっしゃいました。

大沢パストの奥様と次男の富士雄さんがいらして、3～40分ほど大沢パストの生前のお話を伺いました。

亡くなつて翌日でしたが、お二人とも、とても明るく、天国にお見送り出来たことに安堵したご様子でした。

その時の会話から、私が感じた増強で大事なことはこれなんだな、という点をお話したいと思います。

実は、前年度の北林・畔上年度で、大沢パストから退会届けが提出されたんですね。



当時の北林会長・畔上幹事は、直ぐに大沢パストのご自宅を訪問して、退会を引き留めたそうです。会話の内容の詳細はわからないのですが、要は、うちのクラブには大沢パストが必要なんです、例会で大沢パストのお顔を見たいです、ということをお話してくれたんですね。人間のほんとうに欲しいものは、承認欲求だとも言われていますが、大沢パストの心にも響いたのでしょう。退会を思いとどまることになったそうです。

「必要だ」って言われるのは、誰からでもいいわけでは無いのでしょう。

北林さんは、会長という立場でもあり、また北林さんのお父さんと大沢パストの交友もあったことからなんだと思います。

そして、大沢パストは、足腰も弱って例会場に赴くのにも躊躇があるということでしたので、次の例会で、お迎えに行ってくれたそうです。

そんなエピソードから増強で大事なことが何となく見え

てきた気がします。

●心に響く条件

・信頼関係がある人が伝える

→ 関係性が大事で、入会してもらうお願いだけ
しに行っても、耳を傾けてもらえない。

・相手の状況や気持ちを考慮して

→ 相手の話、相手がどんな世界にいるのかを聴
いてあげる。

・(言葉だけでなく) 行動や姿勢で誠意を示す

→ 大沢パストをご自宅までお迎えにいく行動。



●パスト会長会のお写真を示して

こちらのお写真は、今年の10月1日に行われましたパ
スト会長会の時の様子です。

大沢パストからは、直前まで出欠のお返事がありませ
んでいた。お体も弱っていらっしゃるので、躊躇もあった
のもかも知れません。

幹事報告

幹事 石渡 毅

① 大沢昌太郎パスト会長の葬儀について、あらためて
ご案内いたします。

- 通夜：10/16(木)午後5時30分
- 告別式：10/17(金)午前9時30分～11時
- 会場：越谷市斎場 第3・4式場

② 本日予定しておりましたガバナー懇親会は中止とな
りました。

③ 「IM記念チャリティゴルフコンペ」についてあらた
めてお知らせいたします。

- 日時：令和7年12月5日(金)

- 場所：千葉カントリークラブ 野田コース

まだ空き状況に余裕があります。ぜひご参加ください。
お申し込みは親睦友愛委員会の宮本委員まで。



石渡幹事が何度もチャレンジしてようやく、大沢パスト
と直接会話することが出来ました。

パスト会長の皆さん、大沢パストのお顔を拝見したい
と思いますよ、とお伝えしたところ、「じゃあ、行くよ」と
お返事頂くことが出来ました。

結果的には、パスト会長会が最後のお別れの機会に
なりました。亡くなった後に思ったことではありますが、
私は、石渡幹事、ファインプレーだなと思いました。

送り迎えは青木さんがしてくださいました。お写真も
お願いしたら、直ぐに共有頂けて、いかに日頃から会員
のことを大事に思ってお写真を管理されていらっしゃるの
か、あらためてお心に感動しました。

以上で本日の会長挨拶となります。

熊木ガバナー、この後の卓話よろしくお願ひいたします。
楽しみしております。

ありがとうございました。



2025-2026年度
越谷東ロータリークラブ運営方針

ロータリアンとしての矜持をもって
機会の扉を開こう!

委員会報告



青少年奉仕委員会 委員長 山上 博道

新会員入会式



株式会社 梶の木製作所
代表
おおくま こうだい
大隈 航大 新会員

「タリアンとしての矜持をもって機会の扉を開こう!」
"Open the doors to opportunity with the dignity of a Rotarian!"



- 所属委員会：社会奉仕委員会、親睦委員会
- カウンセラー：守屋トミー 会員

2025-2026年度 国際ロータリー第2770地区



くまき ゆうたろう
ガバナー 熊木 雄太郎 様

the doors to opportunity with the dignity of



ふくなが たかし
地区幹事 福永 高士 様



はっとり ひであき
地区副幹事 服部 英昭 様

2025-2026年度 国際ロータリー第2770地区 第8グループ



おおくま まさゆき
ガバナー補佐 大熊 正行 様



こんどう しんご
ガバナー補佐幹事 近藤 慎悟 様

ガバナー卓話

2025-2026年度 国際ロータリー 第2770地区 ガバナー 熊木 雄太郎 様





熊木 雄太郎
(JAPANロータリークラブ)

経歴

熊木式株式会社 代表取締役
● 経営企画・新規事業

1972年10月8日生まれ
芦田南小学校卒業
芦田中学校卒業
湘南工科大学附属高等学校卒業
東京薄紅地機械ビジネス専門学校卒業
熊木式株式会社 代表取締役
2009年 とだわらげ青年会議所入会
2012年 とだわらげ青年会議所卒業

2009-2010年 地区会員増強委員会
2010-2011年 地区会員増強委員会
2011-2012年 地区会員増強委員会
2012-2013年 地区会員増強委員会
2013-2014年 地区会員増強委員会
2014-2015年 地区会員増強委員会
2015-2016年 地区会員増強委員会
2016-2017年 地区会員増強委員会
2017-2018年 地区会員増強委員会
2018-2019年 地区会員増強委員会
2019-2020年 地区会員増強委員会
2020-2021年 地区会員増強委員会
2021-2022年 地区会員増強委員会
2022-2023年 地区会員増強委員会
2023-2024年 地区会員増強委員会
2024-2025年 地区会員増強委員会
2025-2026年 地区会員増強委員会

ロータリー歴

JP川ロータリクラブ所属
1997年 (平成9年) 3月10日入会
2003-2004年 クラブ幹事
2007-2008年 ガバナー補佐幹事
2008-2009年 クラブ会員
2009-2010年 地区会員増強委員会
2010-2011年 地区会員増強委員会
2011-2012年 地区会員増強委員会
2012-2013年 地区会員増強委員会
2013-2014年 地区会員増強委員会
2014-2015年 地区会員増強委員会
2015-2016年 地区会員増強委員会
2016-2017年 地区会員増強委員会
2017-2018年 地区会員増強委員会
2018-2019年 地区会員増強委員会
2019-2020年 地区会員増強委員会
2020-2021年 地区会員増強委員会
2021-2022年 地区会員増強委員会
2022-2023年 地区会員増強委員会
2023-2024年 地区会員増強委員会
2024-2025年 地区会員増強委員会
2025-2026年 地区会員増強委員会

地区の運営方針

UNITE FOR GOOD
よいことのために手を取りあおう

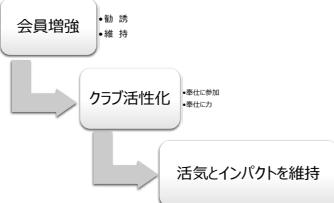


2025-26年度国際協賛会スピーチで、『UNITE FOR GOOD (よいことのために手を取りあおう)』のメッセージを発信致しました。
そしてクラブや地区が独自のテーマやメッセージを作成するのではなく
一つのボイスで一貫した取り組みが行われるようを目指すものとします。

Rotary

2025-26年度RI会長メッセージ

会員増強・クラブ活性化
最高先導事項 最大の課題
会員増強と活性化は革新、機動性、パートナーシップの3本柱



```
graph TD
    A[会員増強] --> B[クラブ活性化]
    B --> C[活動とインパクトを維持]
```

【会員増強】

- ・クラブ会員増強委員長 対象増強維持勉強会
- ・3年計画純増100名 (2024-26年)
2200名から2300名へ(ローターアクト150名)
- ・柔軟性をもった新しいクラブ設立(分野・関心特化型など)
※クラブの種類、形式・モデル参照



CLICK HERE
SCAN TO VIEW
Get Info & Register

歴代 RI会長紹介



本会議 JAPAN紹介



分科会 アンナファシリテーター





地区 RLI ファシリテーター



(右) 山崎 昭弘 会員





スマイル報告

スマイル委員会 仁多見英一 委員

今 回

62,000円

累 計

537,500円



出席報告

出席委員会 委員長 田邊 麻衣



会場運営委員会 委員長 星野 敦銳



次回例会のご案内

第1852回 例会 10月23日(木) 12:30 点鐘

● ビジターゲスト

ふじ も も か
演歌・歌謡曲歌手 藤 百々花 様

【越谷ロータリークラブ】

た き た た か お
会 長 龍田 貴夫 様

い は し え い ぞ う
幹 事 井 橋 英 藏 様



ガバナー公式訪問

クラブ協議会

2025年10月16日(木) NTT東日本越谷ビル2階 例会場 13:10~14:10

プログラム

1. 開会の挨拶 会長 隅田 諭司
2. クラブ運営方針 会長 隅田 諭司
3. 委員会活動方針・報告
 - ①増強の取り組みについて
増強部門委員長 青木 伸翁
 - ②クラブ活性化の方針について
直前会長 北林 隆一
 - ③クラブの課題について 幹事 石渡 肇
 - ④クラブの目標(特に戦略計画)の進捗状況について
副会長 加藤 盛也
 - ⑤奉仕活動状況について
奉仕部門委員長 宮下 智之
 - ⑥地区運営に関するクラブのご意見・ご要望
 - ⑦その他
【国際ロータリー 第2770地区ガバナー】
4. ガバナー所感
国際ロータリー 第2770地区ガバナー
熊木 雄太郎 様
5. ガバナー補佐所感
第8グループガバナー補佐 大熊 正行 様
6. 閉会挨拶 会長エレクト 宮下 智之

開会の挨拶

会長 隅田 諭司



クラブ運営方針

会長 隅田 諭司



増強の取り組みについて

増強部門委員長 青木 伸翁



クラブ協議会

クラブ活性化の方針について 直前会長 北林 隆一



クラブの課題について 幹事 石渡 毅



クラブの目標(特に戦略計画)の進捗状況について 副会長 加藤 盛也



【クラブ活性化の方策】

- ① 会員間の絆を深める親睦活動の企画。
- ② 会員の職業を会員間で情報共有。
- ③ 若い会員に役割を担ってもらうこと。
- ④ 既成概念に捉われない地域のニーズに合った事業への取り組み。

- ⑤ クラブ内研修の開催。
- ⑥ 地区への積極的な出向
- ⑦ 会員が地域のリーダーとして活躍していることの発信。
- ⑧ グローバル補助金事業獲得へのチャレンジ。
- ⑨ 交換留学生、米山記念奨学生との積極的な交流。
- ⑩ 既存の会員一人一人がクラブに魅力を感じた上で、一緒に活動をする仲間を拡げる増強活動。

その他



栗屋 裕二 会員



田崎 尚樹 会員



高橋 功 会員

クラブ協議会

閉会の挨拶

会長エレクト 宮下 智之

